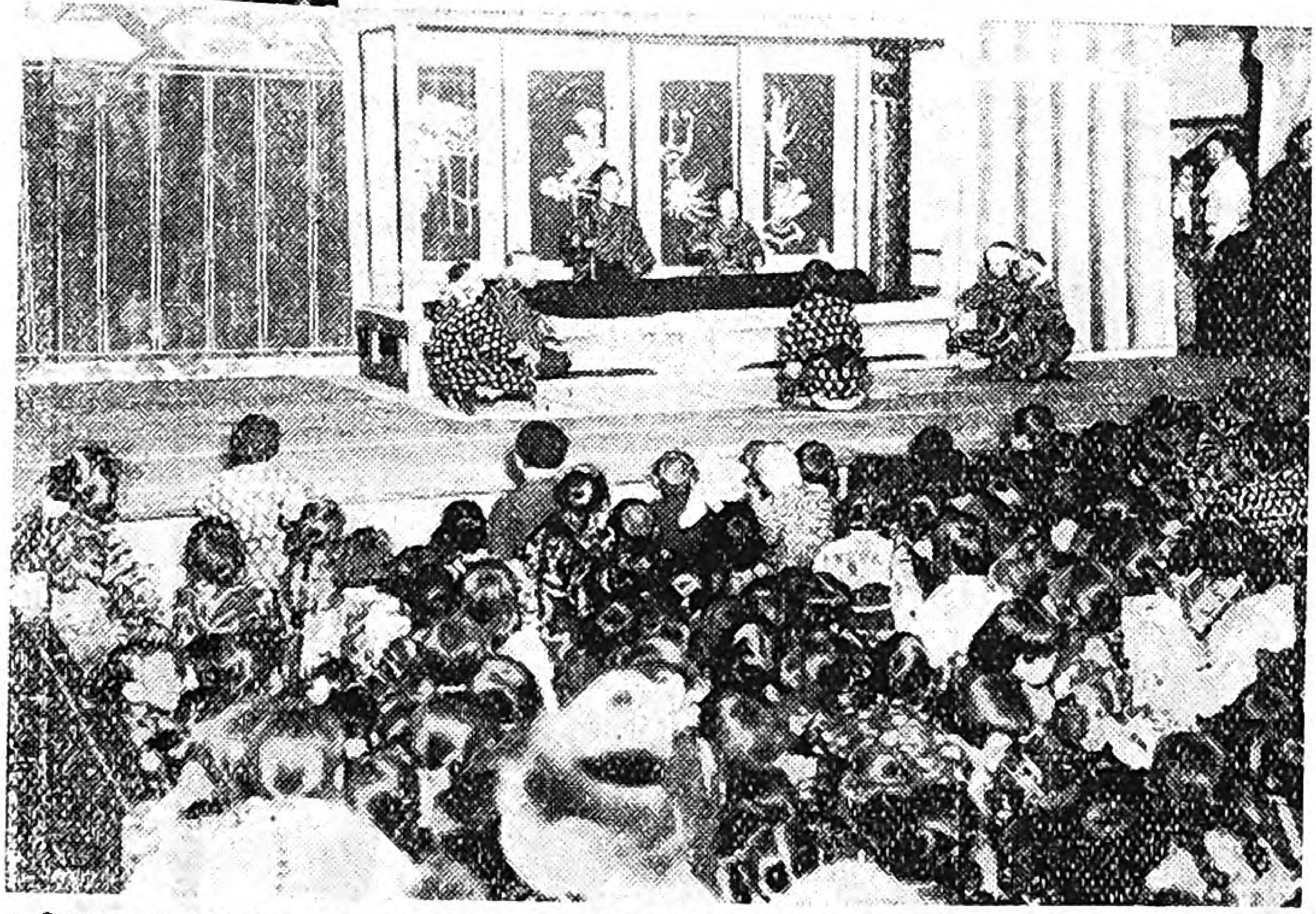
勞働婦人

第五冊

日本勞働總同盟

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF IOWA



寫眞說明

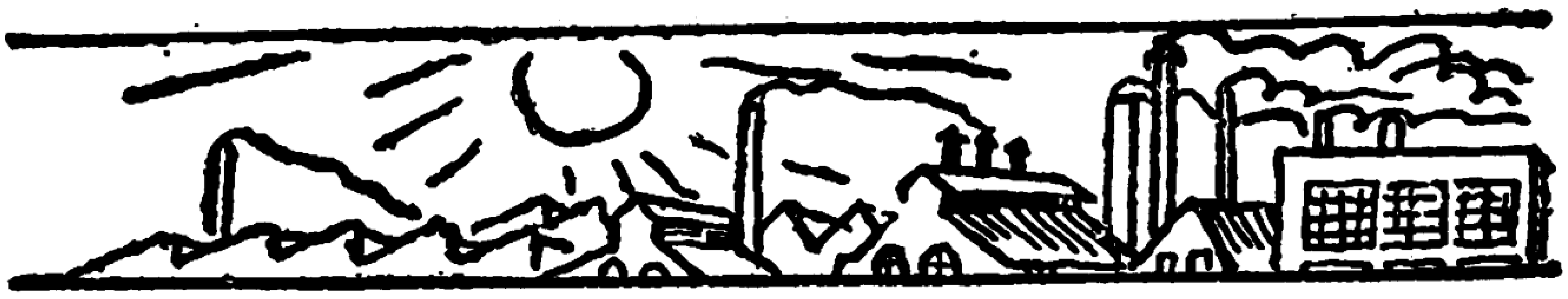
上　野田醬油會社糺彈演說會に於ける野田姉妹の雄姿（東京本所公會堂）

下　野田大爭議盟休兒童慰安會の餘興

勞働婦人第五冊目次

普選第一戰を終へて…………一
野田爭議と婦人の協力…………二
社會とりぐ…………四
いろは漫談…………六
—メーデーが近づいた—
—勞働詩歌壇—
光に向ひて…………一〇
婦人の見た第一回普通選擧…………一四
消費組合の話…………一八
—知りたい言葉—
—新聞切ぬき帖—
メーデーの話…………二二
—新らしき勞働歌—
生活記錄…………二四
—勞働哀歌—
組合旗は輝く…………二八
—勞働相談室—
小說曉は近し…………三〇

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF IOWA



普選第一戰を終へて

鈴木文治

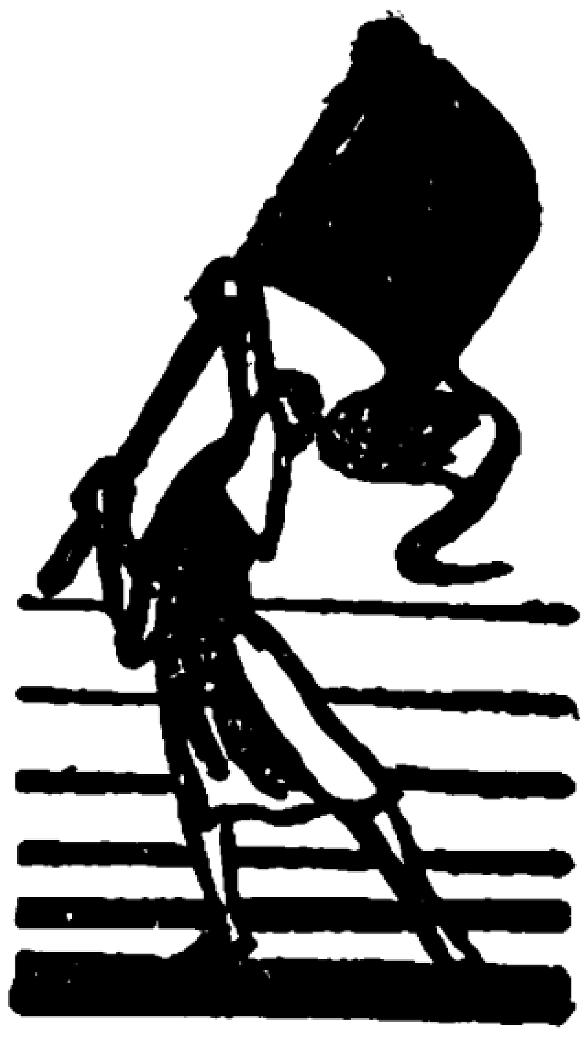
私は今回同志諸君の熱烈な支持應援によつて、幸ひと大阪から衆議院議員に當選することが出來ました。

第一回の普選を終へて、婦人の地位は、政治的にも、經濟的にも、今後益々その重大さを加へると思ふ。この時に當つて、私は、平素から骨身を砕く努力を惜まれなかつた總同盟婦人部の諸姉に絶大の感謝を捧げるとゝもに、今後も一層諸姉が勞働婦人の向上のためにつくされんことを切に希望しておきたい。

我が國勞働婦人のいたましい奴隷的境遇は私等の不斷に受くる鐵鞭である。この境遇より勞働婦人を解放することは、私達共通の義務である。そのためには、勞働婦人自らがもつと〳〵深く目醒めねばならない。この意味に於て我が國の婦人運動は前途尚ほ多難である。私は諸姉とゝもに飽くまでこの艱難の道を歩むことを誓ふ。

全國百三十萬の勞働婦人の解放のために、諸姉よ、願くはその先驅者たれ。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF IOWA



野田爭議と婦人の協力

一

野田の勞働爭議は二百日となりましたが、未だに解決の曙光すら認める事は出來ません。我國で曾て見ない處の大爭議でありますが、たゞに期間が永いと云ふ許りでなく、規模が大きいと云ふばかりでなく、其中に含まるゝ重大なる意義を知ります時に、ほんとうにこの大爭議である所以が、うなずけるでありませう。

二

この爭議は、大日本紡の爭議や、岡谷の爭議と同じように、資本家の組合打ち壞しの精神から始まりました。而し、大日本紡にしましても、或は岡谷にしましても、まだ眞の勞働組合は出來上つて居りませんでした。僅かの組合員しかなかつたり、或は全員組合員でも、出來てから十數日しかたつて居りませんでした。ですから、同じ組合打ち壞しと申しましても、今度の野田とは大變違ふのです。

野田の組合は六七年の歷史を持つて居ります。强い精神と固い團結と、立派な訓練ある組合であります。これを打ち壞すためには、資本家も相當決心して取り掛つた事でありませう。組合も亦、そうムザ〳〵敗れる譯には參りません。さればこそ、こゝ七ケ月の大激戰をひき起し、尙解決しないのであります。

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF IOWA

三

勞働組合は、勞働者の城であります、これは野田の勞働者が一番よく知つて居ります。彼等は、この城を守るために、たゞに自分ばかりでなく、家族もことごとく固い決心をして居ります。何處の爭議でも同じことですが、ストライキの結束の破れ始まるのは家庭からです。家庭の中で、婦人が眞に自覺して居るか否かと云ふことは、非常に重要な影響を與へます。

昔スパルタの國の武士が、一番戰爭に强かつたのは、その國の婦人が母としても、妻としても、娘としても眞によく訓練されて居つたからであります。野田爭議に於いて、七ヶ月の戰ひをなして尙未だ疲れず、可憐なる兒童さへも、燃ゆるが如き戰鬪心を發揮して居りますのは、それは野田の婦人が、勞働組合の使命をよく理解し、鐵の如き意志を持つて居るからであります。

四

野田の爭議からは、色々の教訓を學びました。そして、私共勞働婦人は、特にこの爭議に於ける婦人の協力の事實から、無限の教訓を汲み取らねばならぬと存じます。

反動の波は世界を覆ひ、勞働階級は天日の暗きを仰いで、すべて悲痛なる面持ちをして居ります。勞働組合の中に選ばれたる勞働婦人は工場に於いて家庭に於いて、男子と協力して、ひたすら、無産階級解放の爲めに戰はねばならぬ使徒であります。

勞働組合を守るためには、彼の野田に於ける婦人の如くに、あらゆる貧苦と迫害の中にも踏み止まる覺悟がなくてはなりません。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF IOWA

社會とり〴〵

齋藤健一

面白い政界の雲行き

四月二十日から、總選擧後の特別議會が開會されますが、政友會、民政黨共に、同じ位ひの勢力でありますので、非常に面白い雲行きとなりました。政友會は、現在のまゝ持ちつゞけて今秋の御大典は、自分の手で行ひ度いと云ふ野心があり、勿論民政黨は、アワよくば、この特別議會で政友內閣を葬つて我黨の手で御大典を行ひ度いと考へて居ります。政友會、民政黨共、各々自分に都合のいゝ、身勝手な熱を吹いて居りますが、現在のところ、大體民政黨の不信認案に贊成する代議士二百三十名、政友會を支持する代議士二百二十九名、どちらとも付かぬ灰色議員七名と新聞社あたりでは、勘定して居ります。この計算の中には、無產黨の八名を不信認案に贊成する者の中に數へてあります。こんな譯で、一名か二名の處で、內閣が倒れるか、倒れないかと云ふ危いせと際になつて居りますので、無產黨八名の代議士の使命は一層重大となつた譯けであります。それで政府は僅か代議士の三名(一名は脫黨したので)しかない實業同志會(鐘紡社長の武藤山治氏が黨首で

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF IOWA

す」等にも、見て居ても氣持ちの惡いやうな媚を賣つて居る始末。こうした狀態は恐らく今度ばかりではありますまい。今後も相當永く續くだらうと思はれます。社會民衆黨も活動のしがひのある時となりました。

野田の盟休兒童

一月十六日から、野田の爭議團の五百六十四名の小學兒童が盟休いたして居ります。四月一日入學する一年生も百名近くありますから、これもこの中に加はつて、七百名に近い子供が學校を休む譯になります。三月の始めに、野田小學校の校長さんは、爭議團の子供がこのまゝであるならば、落第させるより外に道は無いと申しまして、六十一人の先生が手分けして、登校を勸誘に歩きました。組合としては餘り重大な問題でありますから、組合員の思ふやうにすることに定めましたが、誰一人として學校へ行く子供がありません。彼等は每日組合の事務所に集つて、それ〳〵の組合の先生に就いて勉强したり、或は爭議の手傳ひをしたりして居りますが、小さな子供達が並んで、勞働少年軍の歌を唱つて居るのを聞いた親達は、等しく淚をしぼるのであります。

世間では、子供を爭議の中に入れるは惡いことだと申して居る人がありますけれども、親達が橫暴な會社から、野田町を追放されると云ふ只今の時に、そんな通り一ぺんのことは通用いたしません。先月の「勞働婦人」に載つて居りますように、子供は「父母と共に戰ひに立つて」居るのであります。

試驗地獄に泣く子は、まだ幸福であります。勞働者の子供は、父母とともに生活の爲めに鬪はねばならぬのです。資本家と資本家を擁護する權力と鬪はねばならぬのです。而し、この子供達の中から、ほんとうに輝しい日本を背負ふ國民が育つのであります。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF IOWA

勞働 いろは漫談（五）

木村盛

よ なべ世の毒資本家の得

按摩さんの笛の音が流れてゆく。犬が遠くで吠えて居る。夜番の柏子木が角を廻つた。五分ランプの灯火の影で、貧しいながらも、父亡き愛し兒の新學年を前にして、針仕事する優しくもやつれた母の横顔を、僕は一生涯記憶して居る。母は優しかつた。そして美しくて聰明で世界中でこんないゝ人はないと今でも思つて居るのに、病氣になつても七年間、長い夜なべの貧乏に身體がだん〴〵衰弱し、とう〳〵死んで行つた。當時十三の少年織工だつた僕は、今現に此所に斯ふして居る！　母は僕といふ愛兒の犧牲となつて、美しく神々しく死んで行つて、もう二十三年になる。けれども生きて此文を書いて居るのです。始終僕と一所に居る約束でした。

帝都を練りゆく我等の行軍

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF IOWA

婦人は人の母、勞働婦人は産業の母、凡そ人間の母性を亡ぼす事は、とりもなほさず社會人類を滅すものであつて、勞働婦人の夜業は絶對に許して置ける問題ではありません。これを無理にせよといふ者は、唯自己の利得の外に何物もないといふ横暴な資本家あるのみであつて、これこそ實に社會人類の公敵と申せませう。『婦人を救けよ。母を救けよ。僕の母を戻して呉れ！』と僕は何時でも思つてゐます。

ためいきつかぬ組合員

女は弱い。然し母は強い。勞働者は弱い。然し組合員は強い。何故か、友を愛する精神と團結行動の威力があるからです。

何者にも屈せず、如何なる艱難をも突破して、正しき事の正しき結果を見るまで、勇しく雄々しく進軍又進軍して撓ゆまず怠らず、努力奮闘するのが、組合員であり組合である。

組合員は何事にも煩悶を有たず、確信を以て明快に事を断行する。組合員は常に事柄の明理を協議して、一致團結の行動で奮進する。組合員は常に同志の友情に感激するけれども、感情の動くがまゝに支配されず、冷靜な自己反省によりて組合の組織行動を執つて進む。組合員は熱血燃ゆる公憤の時も、熱涙溢るゝ悲痛に當つても、社會公理の

メーデーが近づいた

メーデーが近づいたよ。姉妹よ！準備はいゝか。仕度をおこたつてはゐないか。我等の一年に一度の御祝ひ日なのだ。働く者が、天下に誇つて祝ふ日だ。全世界の資本家に、働く者の力を見せつける日だ。世界の果から、果から、男も女も全ての勞働者が、聲を合せて、足を揃へて、手を組み合せて、堂々行軍を示す日だ。

作業服を脱ぎすてゝ、機械の手を止めて、姉妹よ！メーデーに加はらう。我等の御祭りメーデー！に、一人の姉妹も殘らず參加しやう！

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF IOWA

結び流るゝ湖の中心たる組合員の立場を忘れない。
げに頼母しき人よ！　汝の名は組合員である。凡ての人は勞働組合員であらねばならぬ。組合員は人の故郷、勞働者の陣營、泣く子の親の家、悩む人の學校であり、強き人の食堂である。

れきしをつくる吾等の力

窓からかすかにのぞく星の光、その最も近いのですら、人の目につく四年前の光りである。遠きは實に三百數十年前、徳川家康が江戸城を築いた頃の光りが、現在の目の前の光りである。斯うして書いて居る此机だつて、二三百年來のシロ物だ。細かな目に見える木目がチヤンとそれを物語つて居る。嘘は吐けぬ大自然の歴史！　人の世の歴史も左樣である。嘘は吐けぬ。ゴマカシは出來ぬ。

嘘を吐けば本當が知れる。ゴマかせば正しさが殘る。人の世の歴史は毎分秒の結果そのまゝであつて、語る歴史や文字の歴史ではない。大自然の記録である。正邪曲直、是非善惡、理否美醜の相鬪爭進化のレコードだ。

正義をなみし、人道を蹂躙し、人を傷け社會を毒し、大自然の理法に

勞働詩歌壇

牢獄にある同志を思ふ

紡織組合橋場支部　秋山　政子

遠い〳〵牢獄に
つながれてゐる同志を思ふ。
私の胸は血の色をして
遙かな同志を思ふ。
私達のために戰ひぬいたので
同志は牢獄につながれて行つた。
喜こんで同志はつながれて行つた
のだ。
牢獄にゐる同志よ、
安心して下さい
あとに殘つた私達は
あなたの心を心として戰ひつゞけ
てゐる。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF IOWA

逆行して、自己の横車を押さんとするものに對する我等理想國家建設運動者の奮鬪力は、此意味に於て天を摩する大木の伸暢であり、大海に流るゝ潮のウネリ、赫々と燃え萬ての物に精力を送る太陽の輝である。

そう業短縮解雇や値下

事業失敗。品物が賣れぬ。損が嵩む。金利が引合はぬ。他の事業へ資本を廻そう。その方が得だ。等々種々な事で生産を手控へる。商品を少なくして値を釣上げ様。割よく上手に得しよう。モットボロイ儲けの事業へ乘換へよう。と。産業を自分の好き勝手氣儘放題に操つる。伸び縮みさせ得る資本主義制度の魔力は、恐ろしく悲慘な失業と貧乏と病氣と犯罪を、世の中に投げ出して來る。

此社會的不安＝正しい勞働者が生きて行けぬといふ不合理に對して、怨みの涙を呑んで死ぬ人々の如何に多い事よ。ダガそれは智惠なく弱い憐れな人々ではある。何故？ 左樣！ 何故勞働組合に加入して居なかつたのですか？ 勞働組合は左樣な不合理を、此世から取除かふ爲めに、常々出來て居る勞働者の軍隊なのです。一人加へればそれ丈け強くなる此軍隊に、みんな入らなくてはいけない。敵の襲撃を受けぬ先に、軍隊に入れ！。

再び相みるあなたをきつと喜ばせる事を約束します。城は更に立派に築かれつゝあります！

故里を偲びて

紡織組合吾嬬支部　岡村　綾子

ふるさとの便に一人袖ぬらす
老いゆく母の面影浮びて。

寒き夜に戀しくしのぶふるさとの
慈愛にみてる母のふところ。

寄宿舍の窓

紀非やら子

いとせめて春なればこそ赤き花
友は買ひ來て窓におきたり。

たま〳〵に蒲團を干せる窓に寄り
田舍の春をなつかしみけり。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF IOWA

光に向ひて

電車の中の同志

日本縫工組合　金子孝

其日はうすら冷たく氷雨さへ時々頬を打つ日の朝でありました。私も働きに行く途中の電車に、ある驛から、手に辨當風呂敷をかゝへ、色あせた桃色のショールに、青色い頬を半ばうづめた貧しい十四歳位の少女が一人乘り込みました。少女はすぐ熱心に、何か雜誌を出して讀みふけつてゐました。時々ニツコリと微笑さへもらしつゝ。

所が二つ目の驛からドヤ〳〵と華やかなとても愉快らしい女學生の一團が、ころげこむ樣に車の中に入つて來ました。世の中の何處に不幸や悲しみや、貧乏があるか考へても見ない人達である事はその服裝や、言葉付ですぐ分ります。先の貧しい少女は、しばらくこの小鳥の樣な女學生の群を見つめてゐましたが、ふと自分の粗末な木綿縞の着物の上に目をそゝぐと、急にその顔は曇つて、うつむいてしまひました。令孃達は、呑氣相に女學校へ通つてゐるのに、貧乏人の自分は、朝早くから夜おそく迄、辨當箱をかゝへて工場通をせねばならないのかと、自分の運命をいかに嘆いたでせうか。私は『同志よ！　悲しんではいけない。勞働者は社會にとつて一番尊いのだ。今に私達働く者の幸福な世の中になるのですからね。うなだれた首を上げて頂戴。」小さい同志よ。』私は可憐な少女の後姿をぢつと見つめて、心の中で呼びかけました。

手を引いて下さい

中央合同勞働組合大塚支部　叉野梅子

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF IOWA

大塚支部發會式の時は、熱心な同志の御力添を頂いて、心うれしく思ひました。我支部も生後日尚淺く、丁度赤坊が空腹につけ、痛いにつけ、又拜いにつけたゞ泣いて訴へるのにも似て、只先進の人々の手をたよりに思ふばかりでございます。我支部員一同は、一日も早く成長をして、着々と堅き基礎を築く樣にと勇み立つて居ります。高く〱總同盟旗を押し立てて行きたいと思つて居ります。

組合旗の下に

紡織組合橋場支部　秋山　政子

眞紅に燃ゆる組合旗を仰げ、我等の希望を染めなしてゐるあの旗を。そして又、我等の同志のあらゆる苦難のこもつたあの旗を。そして又、幾萬の兄弟姉妹の團結の赤心のこもつたあの旗を。橋場の姉妹よ！　よくも私達はかよわい腕乍らもあの彈壓のしもとをくゞりぬけて我支部を守つた事よ。我等の前にはたゞ組合旗がひらめくのみである。橋場の血盟の姉妹よ。あの野田の同志の團結の威力を見習つて「未來は我等のもの」この自信を以て猛烈に戰ひぬきませう。

春だ春だ

紡織組合沼津支部　渡邊　菊野

世を吹きまくる不景氣風はいよいよ深く身にしみて、同志を乘せた我が小舟は、此の荒浪にもまれつゝ、遙かに見ゆる燈臺目がけて進み行く。輝しい理想と希望とに充ち〱て。思ひ起せば昭和二年四月廿九日、我沼津支部も初めて產聲を上げたのだ。星霜過ぎて一ケ年、この一ケ年に我沼津の姉妹は如何に進歩し、進化したでせう。春淺き二月十一日の豪雨をけやぶつて、春季大會も開かれた。東京吾嬬の姉樣方、又同志の熱誠なる意氣は如何に私達姉妹の心を奮ひ立たせたでせう。感激させた事でせう。今や沼津の同志も心のドン底から奮はずには居られないのです。狹い工場や寄宿舍ばかりを

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF IOWA

天地として生活してゐる私達は大きな社會へ目をみひらきませう。資本主義社會で、あらゆる自由を奪はれつゝある我同志よ。輝く組合旗の光の下に、新社會へとめざしませう。個々の力は弱くとも、私達には多くの同志が居るのです。無限の力をたくわへて居るのです。この力こそ如何なる暴虐も打ち倒す事が出來るのです。春は來た。姉妹よ力一ぱい胸をはらう。

小さい胸にも

千葉縣野田町　小島　とく

私は勞働組合員の子供です。去年の夏から秋、それから又冬から春へかけて、私達のお父さんは暑さ寒さもいとはず戰つてゐます。皆貧しい働く者のため又、ひいては子供のためです。私は子供として小さい胸にもたゞ涙がわくばかりです。憎い會社！　重役！　暴力團！　正義團！　あゝ何と制裁してよいやらわからぬ奴！　どうぞ彼等をみかへしてやつて下さい。私は病床に臥してゐる祖母や母や、そして又爭議團につめてゐる父の事を思ふと、晩もねむられません。暴君の茂木を早く打ちほろぼして明るい世界にして下さい。小さい胸からの御願ひです。

紡織沼津支部の總會に行つて

紡織組合吾嬬支部　岡村　綾子

二月十一日朝より降りつゞく大雨にもかゝわらず、會場に集る姉妹は六百の滿員でありました。同志の溢れる熱のこもつたお顔を見て私も胸が一ぱいになりました。議事もいと愼重に進みました。最も嬉しかつた事は、姉妹の口から野田爭議應援金をつのる緊急動議の叫ばれた事でありました。組織後日まだ淺き沼津の姉妹は、かくも揃つて自覺して居らるゝかと思ふと、我が支部の婦人部の幼稚さ

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF IOWA

を心恥かしく思ひました。勢を付けに行つた私どもが却つて鞭うたれて歸りました。

同志よ健在であれ。

病の熱はすぐさめよ。

併し〳〵同志よ我組合熱は

永久にさむるなかれ！

少壯同志會が生れました

紡織組合沼津支部　酒井はない

我沼津支部も産聲を上げましてから、もはや一ケ年は夢の間に過ぎました。同志御互の培ひによつて、支部もます〳〵大發展を來して參りました。今後は尚の事、去りし一年よりも一層色々の問題にもぶつかるでせうし、苦しい戰ひにものぞむかも知れませんが、私達は覺悟を日頃からきめて居ります。日頃の訓練が第一です。その爲に毎月二回少壯同志會を開いて勞働問題、社會問題の研究をする事になりまして、第一回を三月十七日に開きました。駿河灣頭沼津の天地につどふ熱血に燃ゆる若人の意氣はます〳〵進展してゐます。少壯同志會々歌も作りました。別紙の通です。富士山にもひゞけとばかり高らかに歌つて居ります。

信州の春

製絲勞働組合　高橋ちはる

雪深い信濃の高原にも、やつと花咲く春が訪れました。白い山脈も日一日とその衣をぬいでゐます。あゝ私達はどんなに春を待ちこがれる事か。遠い山奥の製絲工場でつらい日を送つてゐる私達を、どうぞ同志よ、忘れないで下さい。岡谷で破れた同志が時々集つて、力をつけ合つてゐます。關東や關西の澤山の姉樣方！工場で働く女工にも、樂しい春が迎へられる樣に、我等の母組合を大きく育てませうね。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF IOWA

婦人の見た 第一回普通選擧

光はともつた

勞働婦人聯盟 後藤月子

普選最初の總選擧も終りました。今その後ゝ眺めて見ますと普通選擧と云つても、我々無産婦人の立場からは本當の正しい選擧ではないと思ひます。第一やつぱり金がかかる、そして婦人には選擧權がないではありませんか。私達は經濟的にも、政治的にもずゐぶん自由が奪はれすぎてゐます。けれども今や無産階級から擇ばれた代表が八名も議會に送りこまれた事は、一歩づゝ解放への途に進む事が出來るのです。そして今迄罪惡の限をつくした既成政黨を見かへしてやる事が出來るのです。とにかくに私達の時代は來ました。毎日同志姉妹が戰線に立つて戰ひつゞけてゐる時、私達婦人の前途に光明が輝き出しました。日本の隅々から若い婦人が力をそろへて立ち上りませう。

無産黨候補の悲哀

勞働婦人聯盟 赤松明子

明日が投票日といふ天下分目の戰の十九日の夜は、私の父の郷里古川で、赤松の代りに挨拶に行つたらと云ふので、私の樣な話下手の者でも、まあ父のお蔭で少しでも投票が殖えるかも知れないなどゝいゝ氣な事を考へて、その晩古川へ行きました。その晩は雪模樣の大變寒い晩でありました。處が、會場へ行く途々話を聞いてみると同じ區から立候補して

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF IOWA

ゐる、守屋榮夫と云ふ人が金力をもつて私達の選舉運動を妨害した事を知りました。守屋氏は、中立を標榜して立つたのですが、事實は明らかに政友系なのです。私達は極力中立の攻擊をしたので、守屋氏は非常に憤慨し、又地盤關係からも兩者の間は初から敵對關係にあつたのでした。古川町第一の劇場は町の中心にあり絕好の會場でありましたが、十九日に私達が演說會を開くと知つた敵方は、素早く手廻しをして朝の十時から晩の十一時迄大枚百圓で買切つてしまつたのでした。辯士は三十三人、辨當の設けもあるとふれこんだものです。處が實際演說の行はれたのは、午後一時から三時頃迄であつて辯士も三十人は汽車の中か停留所へでも忘れて來たのか僅かに三人丈でした。私達は仕方なく町はづれの小學校を借りて開きましたが、この明白な選舉妨害に意外の同情を引き聽衆無慮三千人、さしもの大講堂も立錐の餘地もない程の盛況でした。私は金のない無產黨の悲哀を感じると同時に、金權候補に對し非常な憤慨を感じましたが其後四五日して古川の人の話にあんな陋劣極まる手段を弄したので、町民の同情をすつかり失ひ、投票數も半減した事を聞いて胸のすく思がしました。

無產黨敗戰の山梨

製絲勞働組合　秋山タッジ

金權萬能の山梨と新聞に報道されて居る事は山梨縣新興階級の大恥辱であります。一つは過去の政治が金の力で議員を作つてゐたからであり、一つは又一般民衆の生活、殊に農民の生活が極度に苦しいので金の力に負けたためでありました。既政政黨が、新興階級を味方に入れやうと苦心してゐる一例として、民政黨の或演說會では、「吾黨內閣ならば、昨年の岡谷爭議もかく迄悲慘な結果に終らせはしなかつたであらう。又野田の大爭議に對しても、我々は勞

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF IOWA

働階級の爲に計るであらう」と。急に御機嫌を取り出した、腹の底が見えすいて吹き出しました。私達岡谷爭議に敗れた姉妹はせめてもと、日本農民黨の高橋龜吉氏を應援し、民衆の前に立つて、婦人解放を叫び、働く者の代表を議會に送れと、東に西に走り廻りました。しかし悲しいかな、金持候補は金の網を張つてすつかり投票をさらつて持つて行きました。けれども金の網をのがれた強い意志の同志こそは、今後自覺を深め、結束して、腐つた金の網をヅタ〱に引きちぎつて、次會には眞に山梨無産民衆の叫びを上げたいと準備してゐます。

空腹爭議團

總同盟婦人部　赤松　常子

M村の演說會を終へたのが午後三時半でした。それからすぐに、二里半はなれたA村の演說會へ驅けつけねばならないです。汽車の便はなし、金がないので自動車へ乘る譯にもゆかず、ましてや、人力車などあらう筈もなく、一人の司令官と五人の辯士隊の一行は折柄の大吹雪をついて、テクツクべく一路野中の一本道を辿りはじめました。所が其日の辯士隊は朝飯をたべたきりで、晝飯は、金と時間の都合でありつけなかつたものですから、腹はすくし、寒さは身を切るし、それでも始めの程はメーデーの歌や革命歌を元氣よく歌つて出かけたのですが、いつの間にやら、誰からともなく口をつぐんでしまつて、たゞ先の人の雪にのこした足跡をふんで默々と後につゞくばかりでした。そして吹雪のうなり丈が耳をかすめ、雪の嵐が行手をさへぎるばかりでした。東北地方特有の大吹雪と戰ひ〱それでも半分以上辿りつゞけた時、一行の一人は突然叫びました。「あゝ飢えたる者に食を與へよ！　働く者にパンを與へよ！　我々はこゝに空腹爭議團を組織しやう」「そうだ司令官よ。飢えた

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF IOWA

る我等に、寒さに泣く我等に食を與へよ！　我空腹爭議團はこの決議の貫徹をはからう。」しかしこの一行の司令官Tさんは、野田龜甲萬醬油會社の重役以上に頑迷でした。「イヤ、演說會がすむ迄はその決議を一蹴する。何故なれば、無產黨の辯士はすべからくその切實なる實感をこそ、演壇から聽衆に投げつけて吳れ。腹のドン底からの訴を、今日の民衆に訴へて欲しいのだ。」司令官橫暴を叫びましたが、うどん屋一軒否家一つすら見えない大吹雪の平原ではどうする事も出來ませんでした。その夕、A村の演說會で、腹の底から絞り出した聲で「飢えたる者に食を與へよ」と叫んだ辯士の切々の言葉は涙なくして聞かれなかつた程の眞にせまつた訴でありました。會がすんでやつとの事で、一ぱいの丼にありついてヤレ／＼と滿腹しこゝに五人の空腹爭議團は目出度萬歲を叫んで解散しました。

大衆の前に立ちて

中央合同勞働組合　江澤いち子

私もおよばず乍ら、小さい聲を絞つて「政治を民衆の手にとりかへせ」「婦人にも參政權を與へよ」と、大衆の前に立ちました。私の呼びかくるのに答へて大衆の中から「安心しろ、無產黨に投票するぞ」「今に我等の社會になるんだ」「婦人參政權も只時の問題だ、もうすぐだぞ」と叫ぶ聲を聞き、目覺めた衆民の力をしみ／＼感じて、光を點じられた樣で勢づけられました。しかし／＼どこの會場でも、婦人の聽衆の影のうすかつた事は、まだ／＼と云ふ氣がして淋しく思ひました。婦人參政權も、たゞ與へられるのではなくて、婦人自身の手で奪ひ返す意氣がなくては、いつ迄たつても、同じ事です。勞働婦人も政治的の自覺へと、お互を鞭ろつて進まねばなりませぬ。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF IOWA

知りたい言葉

操業短縮 これを縮めて**操短**とも云ふ。これは一言に言へば紡績工場が製造する糸の量を減すことを言ふのであるが、何故糸を減すかと云ふに、糸を材料にする織物は値段がよく、織物屋は儲けて居るにも拘らず、糸屋即ち紡績會社では糸が安くて儲けにならないと云ふ場合、糸を少なくして、その値段を釣り上げようとするのである。ではどうして糸の量を少なくするかと云ふに、糸を製造する時間を短縮したり・運轉する紡績機械を平常よりも減したりする。例へば十時間平常なら作業するものを八時間にするとか、平常なら百臺の紡績機械を運轉して絲を作へたのに、繰短になると八十臺動出

消費組合の話

福岡金次郎

はしがき

消費組合とは生活に必要な品物を、共同で買ふ爲めの一番よい組織である共同店の事で御座います。

前號で勞働者である私共が、勞働組合に加入し、固い團結を作つて行く事がどんなに大切な事であるかを、充分お判りになつたでしやうが、私共は同時に消費者として團結し、共同の店を持ちますならば、どんなに利益があるかをお話致しませう。

衣 食 住

私共は生きて行く爲めに、衣、食、住の三つの事が是非必要であります。處で其の衣はだれが作るのでせう。食物はだれが作つたのでしよう。住む家は又だれが作ります。

其れ共は皆私共の兄弟勞働者の、手にかゝらないものはありません。灯がついて居るのも電車が動くのも、着物が着れるのも、米やお魚が食

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF IOWA

して後二十臺は休ませると云ふ風な方法を取る。

かうすれば成る程絲の量は減つて糸は値が上る。けれども此の時損害を蒙むるのは紡績工場の勞働者である。會社が繰短をやれば賃金の取り高が減るからだ。會社は自分勝手に勞働時間を短くしたり、休日を澤山作つたりしても、やはり賃金を拂ふのは、働いた時間だけであるから、繰短の際は平常よりは、非常に賃金は減るわけである。かくして平常でも大した賃金を拂はない紡績工場は繰短時になると、また勞働者を苦めることになる。こゝにも『自分さへ利益になれば他人のこと、勞働者の苦みなんかどうでもよい』と云ふ資本家根性がよくでてゐる。

べられるのも、皆私共の兄弟が『働いて』居ればこそであります。處がこの誰れにも必要な物を作る爲めに安い賃銀で作つた筈の品物が、町の商店にならべられると、一反の木綿物でも、一日の賃銀全部では買へない樣に、高くなつて居るのが、現在の資本主義商業制度であります。

今日の商業制度

農業勞力者であるお百姓さんが、一生懸命に働いて作つた野菜が市場に出ます。市場でせつて安く買取られ、問屋から八百屋さんの手に、八百屋さんから私共の家庭に買ひます其時は、お百姓が賣つた値の倍になるのが普通です。もし果物なら三倍に昇りませう。

之は一例ですが、總ての商品は先づ製造工場から、其土地の仲買に、次に問屋に、次に賣先きの仲買なり問屋に、次に小賣商人に、其次にやつと私共の手に入ると云ふ順序ですから高くなるのも當然です。

本當ならば工場からすぐ私共が買へる樣になる方が、物を消費する私共には大變に德ですが、左樣してはもうけが少いと考へる資本家は餘計に手を入れて、二割なり三割なり（問屋仲買等は一割から一割五分、小賣商は二割五分から三割五分）の手數料を取り、買手である消費者に澤山のお金を拂はせて居るのが、今日の商業制度です。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF IOWA

新聞切ぬき帖

イギリス政治界に一服の清涼劑

―若き婦人が一票を得て―

（ロンドン特電三月十四日發）

イギリスの衆議院で、目下討議されてゐる婦人參政權擴張案（年令卅歳を二十一歳に引下げる案）は、可決され茲數週間の中に法律となり、多數の若い婦人が清き一票を持つことゝなるでせう。最も頑迷な保守黨の大藏大臣チヤーチル氏外務大臣チエンバーレン氏等さへも『若い彼女等は政治の上に生氣と希望と精力との新らしい泉を作り出すでせう』と、喜びの言葉をのべて居ります。

消費組合

この餘計な負擔をさせられる惡い制度、惡い分配の制度を改めて、手數料を取られない店が出來たら私等はどんなに樂になれませう。消費組合は實にこの目的で作られました。收入は限りがあり、品物は限りなく騰る、二圓の金で五升買へた米が、賃銀が二圓三十錢に値上された時、二圓で四升しか買へないとしたら結局三十錢と云ふ金高は値上でも品物にかへた時は値下された事になります。

こんな事は、金儲にぬけ目のない資本家のよくやる事で、勞働者の賃銀は少しあげて、一方賣値をぐつと上げれば結局資本家のふところは肥へる一方。勞働者は苦しむ一方。こんな事も消費組合の力でなければ直す事が出來ません。

消費組合の起り

今から約八十五年前、英國のマンチエスター市の近く、ロッチデールと云ふ小都會に住む貧しいフランネル織工二十八名は賃銀は低く物價は高い、どうしたら少しでも生活を樂にする事が出來樣かとより〱相談の末生活の必要品を、共同で買入れ樣と考へ出した事が、今日の大を成した消費組合の起りでありました。

ロッチデールのこの消費組合の先覺者達は、

遞信大臣が集配人の首をつないだ話

最近本郷郵便局の集配人、小早川、森屋兩氏ー總同盟遞友同志會員ーは小包郵便取扱の過失と云ふ事で首を切られました。遞友同志會は從業員大會を開き「首を切られる理由はない」と決議して會長赤松克麿氏は、大臣官邸に行つて抗議を申込みました。こえて三月十日大臣の望月氏は無雜作に「其後調査したが、君等の云ふ處は頗る合理的だ。過失は些細で解雇する程ではないから、小早川は復職させる。森屋も解雇に當らぬから轉任させる。これでいゝでせう。アハヽヽ」

千軍萬馬の間を往來した爭議の强か者も事の意外に驚いて喜んで引き上げました。

我等は各人より一磅（金十圓）を醵出して次の計畫を行ひ十分なる資本を蓄積して、組合員の財産上の改善を圖り、其社會上と家庭に於ける地位を向上せん。

我等は食料品、雜貨其他の物品を販賣する店を開設せん。

我等は組合員の爲めに家屋を建設し又は購入せん。

我等は組合員中の失業者を收容して各種の物品を製造せん。

我等は土地を購入し若しくは借入れて組合員中の失業者等をして耕作せしめん。

と叫んで苦心慘憺漸くに、各自十圓の基本金を積立て、店を開いたのは一八四四年我國の弘化六年十二月二十一日でありました。

八十年後の今日

パン粉とバター、砂糖にオートミルの四種を、組合員が交代で賣子になり、毎週土曜と月曜の而も夜だけしか開かれない、ロッチデールの其店は、今日では英國全土に廣がつて組合の數が一千三百以上、組合員が四百萬人以上、資本の總額六千五百萬磅以上、賣上高は一億九千八百萬磅以上と云ふ驚く程に發展致しました。

英國のこの發展からロッチデールの式による消費組合は、世界各國に賛成者が出來今では全世界の一大運動となつて來て居ます。（つゞく）

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF IOWA

メーデーの話

今日より以後、一人の勞働者も八時間以上は勞働するな。八時間の勞働。八時間の休息。八時間の教育＝と行列は繰り出した。

（一）

それは一八八六年五月一日、全米國の勞働團體が指導する勞働者の大示威行列が、萬一拒絕されたら、ストライキを斷行するといふ堅き意志を表して全國的に決行された標語であり社會人の要求でありました。

一日二十四時間を三分し、普通人間の睡眠はどうしても八時間は要る。勞働も左樣である。そして殘りの八時間で身體を休息すると共に、或は勉强して社會人たる知識を啓發し、德性を磨き、高尚なる慰安娯樂、科學的な體育運動、家族の和樂、兒童の育成に費やさねば健全なる一身、健全なる家庭、健全なる社會、健全なる人類文化の進展を計る事は出來ない。

新らしき勞働歌

野田勞働少年少女軍歌　齋藤　勇作

―（煙も見えずの譜）―

（一）

曉の空光りして
希望は高く輝けり
いざや進まん我等こそ
雄々しき勞働少年（女）軍

（二）

行けや劍を手にとりて
世のいつはりを打破り
正義を守る我等こそ
雄々しき勞働少年（女）軍

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF IOWA

過度の睡眠、過度の勉強、過度の娯楽、過度の運動、皆共に有害無益である。そんならば、過度の勞働＝即ち八時間以上九時間十數時間もの勞働が、如何に健全なる社會の發達を阻害するか、目には見えぬが永遠の大損失である。唯限られた小數の資本家雇主の榮華の夢を結ばせん爲めに、全人類社會を亡してはならぬ。

（二）

　これがその叫びとなつて、未曾有の大行列が盛大に行はれたのであります。

そして僅か數日ならずして、全米國資本家は悉く八時間勞働制を承認して、正當なる勞働者の主張は鮮かな大成功を得ました。

米國勞働者の此大成功は、決して米國勞働者の大成功に止まらず、全世界の勞働者の大成功であります。何故ならば、全世界到る所皆資本家横暴の社會であるからです。

　三年後の一八八九年、フランスの同志は花の巴里を中心に、此日を期して大勞働記念祭、國際同胞祝日、國境なき勞働階級の世界的大示威運動日と定めました。

　「五月」は、英語のメー「一日」は即ちデー、メーデーは即ち五月一日萬國勞働記念祭日の略名です。ですから

（三）

貧しき者の富める世を
働く者の力ある
社會を築く我等こそ
雄々しき勞働少年（女）軍

（四）

見よや堂々勇ましく
進む我等の行軍を
未來をめざす我等こそ
雄々しき勞働少年（女）軍

（をはり）

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF IOWA

一八九〇年からは、歐米兩大陸を通じて無數の都市に於ける勞働者が、意氣冲天の大行列、大運動、大勞働祭を祝ひました。

（三）

その後、世界大戰爭が勃發して、全世界の勞働運動は四分五裂し、「萬國勞働者の國際的同胞主義」を捨て、何れも祖國の爲めに戰ふといふ狀態になつたが、平和克復、世界經濟の資本主義的支配が、益々露骨になつて來るにつれ、又年々盛大に行はれて來ました。

一九二〇年（大正九年）五月一日、日本は最初のメーデーを東京上野公園で行ひました。全隊指揮者は我等の會長鈴木文治氏であります。

此時の標語即ち三大要求は、第一に治安警察法第十七條の撤廢、第二に失業の防止、第三に最低賃銀法の制定。

そして「勞働祭を祝せる、而して吾人の此日の祝祭に意義あらしめよ」と直言しました。そして八時間勞働制即時實施は、論なく之を鬪ひ取る事となつて以來、年々歲々、青葉の薫る此頃、全日本の勞働階級は、一段の勇氣を以てその日を待つに到つたのです。

紡織沼津支部少壯同志會々歌

――（アムール河の譜）――

（一）

函嶺颪に鍛へたる
紡織沼津の若人等
其の名を高き富士よりも
擧げんと立ちたる同志會

（二）

函南健兒の血に燃ゆる
正義に輝く理想をば
共に集ふて暴壓の
下に叫べよ若人等

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF IOWA

（四）

その頃歐羅巴はメーフラワーの咲く時分で、森は若葉の香りに滿ち、衣を更たすがゝゝしい男女老幼が、昔から行樂を好む時候です。夜は爆竹の音盛んに色提灯を手に手に歌ひ遊ぶ村娘や作男の、樂しい勞働歌に早やしのゝめを告ぐる東の空、灯火ほのかに草家に歸る息子むすめに小鳥がさへづる時候です。ヴヰナスの女神キウピイを使し、マーキュリの神福運を投け、山彦海彦が弓と竿とを交換するといふ五月です。華やかな復活祭のすぐ後だ。

四列從隊幾十萬の勞働組合員は、團結旗と標語旗を先登に、各組合毎に勞働軍樂隊の吹奏する、メーデー行進曲の勇壯なリズムにつれて、秩序整然と練つて來ます。四分の一の行進律を以て步武堂々と進軍して來ます。自轉車隊も自動車隊も續く。

大廣場に到れば見渡す限りの人の波、幾百人の聯合勞働大軍樂團の莊嚴勇壯な吹奏軍樂と共に總員の大合唱が始る。宣言が讀まれる。指令が發せられる。歡乎の渦、コンフイツテイ、アルペンテルラの華やかな雨！　怒濤萬雷の鯨波の聲！　これぞ全世界一勢に起る勞働神聖新天地禮讚の人類の雄叫びである……。

（三）

駿河灣頭に生ひ立ちて
封建制度に惱み居る
無產の民を呼び覺せ
是れぞ我等が使命なり

（四）

嗚呼血盟の同志等よ
我等の意氣は天を衝き
正義と愛の雄叫びに
やがて屠らん資本主義

（をはり）

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF IOWA

勞働哀歌

涙の雫

紡織橋場支部　渡邊トリ子作

私は田舎を立つ時は
二親様にと送られて
八時の急行に乘せられて
汽車の窓から首をだし
父と呼んでも返事なし
母と呼んでも返事なし
汽車の煙は勇ましく
夢見る如くに上野迄
上野の停車場に下されて
田舎の娘と笑はれて
橋場工場に來て見れば
まわりは煉瓦に硝子窓
中の女工は籠の鳥
朝の六時に晩六時

生活記錄

組合のない惱み

勞働婦人聯盟　大塚節子

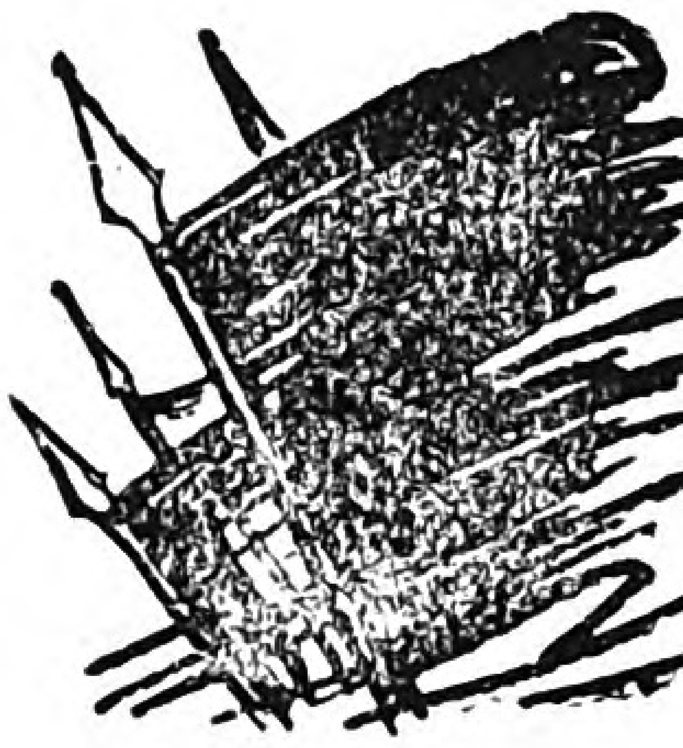
現代の社會が政治も經濟も宗教も教育も凡て資本主義――金の力――に毒されてゐる事は申すまでもありませんが、私の仕事が小學校教師である所から、いかに神聖なるべき教育が腐敗してゐるかを赤裸々にあばいて見ませう。天使の樂園の様な小學校も矢張り不純な社會であります。そこに働く教員は、工場勞働者よりも苦しい一面に惱んで居ります。私も食べる爲に先生になつたのですが、なる迄にはなか〳〵の手數――全てそれは金の力――がかゝります。校長に又視學に御土産がいります。大抵一回十圓位の商品券を持つて行きます。その他時々御伺をしないと、僅かな事務の事ごとに當り散らされます。私共仲間ではこれを「油が切れた」と申しまして、度々この油をさしに行く必

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF IOWA

十二時間のその間
三度の食事もいそ〳〵と
もしや機械がこわれたら
技師や技男に叱られて
室に歸りて早速に
着物きかへて門番に
にらまれ乍らふら〳〵と
隅田川をば西東
柳の下にと思案顔
死なうと覺悟をしたけれど
死ねば自分の恥となる
更に田舍で親の恥
あきらめやうあきらめやう
室に歸りて床の中
心はつらく眠られぬ
室の窓あけ空ながめ
二年三年この間
どうして月日を送るやら
思へば涙がおちて來る。

要があるのです。六ケ月たつと本任用にせられます。之が又關所で、こゝを越さねばいくら資格のある人でも、何時までも代用教員で繼子扱ひにされた上、どうせは解雇される事に定つてゐます。うまく切ぬける處には又商品券が飛ぶのです。順調に任用されたと云つては又御禮の商品券。こうして多からぬ俸給の過半を搾取されてしまひます。從つて子供の教育も純な立場から行はれる事なく校長はじめ教員は父兄の思想や意向のみをはかつて、事勿れ主義のその場のがれの仕事で、その日〳〵をごしてゐます。一例として就任早々に劣等生の救濟のために、放課後一時間の特別授業を始めました。ところがはからずもひどい御叱りを受けて、何故學級の特別施設について學校長に計らぬかと申されます。呆然として辯解も出來ず、聞けば「どれ丈の會費を取られてお敎へ下さるのでせうか」とその日生徒の父兄が尋ねに來たのださうです。何處までも腐れはてた教育社會にあきれはて何事も斷念しました。私共は何一つ純な氣持で手出しも出來ず、只大きい資本主義の濁流に押し流されてゐます。私は思ひます。一校三十人の教員だけでも固く結束したら大きい力でせう。まして全國を糾合したらこの幾十倍の力となるでせう。それを僅かに火鉢會議の蔭口に鬱憤を晴してゐる樣な意氣地のない現在の小學校教員を見ては、むしろ哀に思はれます。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF IOWA



組合旗は輝く

—大會に、應援に—

大阪紡織勞働組合
昭和三年度大會

—三月十日、大阪四貫嶋セトルメントに於て—

春尚淺き日、光りある未來をのぞみつゝ、關西紡織運動の大綱をたつるため、こゝに四貫嶋、西淀川、天滿、岸和田、直屬各支部の代議員八十名は、意氣に溢れて參集しました。全國各組合からの祝電祝辭は山を成し我等の姉妹も男子代議員に伍して、日頃の訓練されたる實力を現はしました。多くの議案の中で、姉妹の手によつて提案された議案は、

一、寄宿舍制度改正の件、守屋キク說明

二、深夜業即時撤發の件、大場スイ說明

三、關西婦人聯盟設立の件、岡本キクヱ說明

以上の三つで、いづれも、萬場一致可決しました。私達の絕えざる熱望である以上の要求につけ加へて、この外に「呼吸器病を公症と認めよ」「勞働時間を八時間にせよ」「完全なる勞働組合法案を作

勞働相談室

(問) 火傷の簡單な手當てを教えて下さい、工場でよく火傷をして困つてゐます。(たみ子)

(答) 輕い火ぶくれは、オレフ油か椿油をぬり、空氣にふれぬ樣に輕く繃帶をしておきます。決して鑛物性の油をつけてはいけません。尚、火ぶくれは消毒した針(マッチの火で一寸針の先をやいてもよろしい。)で、横から破り、ホウサンナンコウをぬり繃帶しておきます。

(問) 夜具の消毒法を。寄宿舍で

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF IOWA

れ」の猛運動も起す事になりました。終始誠實と熱意とをもつて、この大會は一年の門出を十分に飾る事が出來ました。總同盟旗を前にして、總員の合唱した我盟歌は日本最大の生産工場都市大大阪の空に、曉をつぐる鐘となり渡りました。

紡織組合吾嬬支部 大慰安會

——三月十八日、亀戸三業クラブに於て——

うらゝかな春の一日を、綿ぼこりの作業服をぬぎ捨てゝ、我支部の姉妹は、大慰安會を催しました。紡織橋場、金町、日本縫工、中央合同の大勢の姉妹も御招きして、解放戰線の疲れを一時でも忘れて、樂しみを共に致しました。踊や芝居や福引も賑やかに、福引の中に、「暴虐なる資本家」と出て、打つてしまへで、金槌を引きあてた姉妹は、この意氣でやると、大變な元氣でありました。今日の友愛から明日への戰へ進みませう。

姉妹はぞく／＼野田へ應援に

紡織各支部は申す迄もなく、縫工、中央合同、出版、鐵工、勞働婦人聯盟の姉妹は、交替日に日曜日にぞく／＼と、野田の同志を應援に行つて居ります。そして、深刻なる階級戰から、多くの教訓と激勵とを胸に刻みつけられております。盟休兒童への慰問品も姉妹の手によつて數囘送りこまれました。

必要ですから(紡織清子)

(答) 手輕に出來るのは、日光消毒です。たゞ一面丈をさらすのでなく、裏、表、上、下と度々かへして各部分を日光の直射にさらさねば十分の效果はありません。寄宿舍では、一週に一囘は是非實行して下さい。

(問) 仕事足袋を長くはく法はないでせうか。緒ずれですぐ破れますが(時江)

(答) 破れる部分、例へば鼻緒のあたる部分や、親指爪先へ、白蠟をぬりつけるとよろしい樣です。鼻緒の所は、表から爪のあたる所は裏からこすりつけておきます。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF IOWA

小説

暁は近し

藤島てい子

お葉は、その平家立の入口に、犬の様にみすぼらしく、コソ〳〵と入つて行つた。どうせ絞られ虐げられる運命とは知りつゝも、ちつと唇をかんで瞳を足下におとして涙をふいた。

薄暗い土間を背にして、豚の様に油ぎつた主婦らしい、ちゞれ毛の四十格構の女が、お葉の前につゝ立つてゐた。お葉は、主婦のその鋭い、ものをさぐる様な目付を全身に痛い程感じ乍ら、やつと聲を絞り出した。

「表のはり紙を見て参りました。使つて頂きたいのですが……」

色も味もない無表情な聲が耳をうつた。

「シャツのボタンを付けるのだよ。一打で三錢、受取なんだから、お前さんの腕次第だよ」

お葉は何でもよかつた。とにかく明日からは仕事にありつけるんだと云ふそれ丈で、もう十分だつたのだ。

「では明日からよろしく御願します」

お葉は、輕くなつた心で、一つ頭を下げてそゝくさと町へ出た。

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF IOWA

かすかな細い〳〵紐ではあるが、一本の紐を見出して、お葉は自分の生活を、そしてお葉一家の生活をそれで結はえたのだつた。とにかくに僅かでも金の入る目あてがきまつて、お葉は久しぶりに、やせしなびた自分の細い白い腕を撫でゝ見た。血の氣のうせた私の細腕でこの紐をひつぱつて行くのだと考へて、お葉は熱くなつた瞳をしばたゝき乍ら、夕ぐれの河堀にそつて歩いて行つた。

× × × ×

二階の埃つぽい仕事場では、十二歳位の青白い小僧や、六十五位の頭をザンギリにした老女工もまじつて凡そ三十人の男女工が、或は布を裁つ者、ミシンをふむ者、アイロンをかける者、ボタンをつける者と、ゴタ〳〵とこみ合つて働きつゞけた。ミシンの退屈な頭の心に喰ひこむ音が、男工の歌ふ流行歌にまじつて、光線の足りない、埃の混つた重たい空氣をかきまぜてゐた。

受取りで日に五十錢を握らうとするには、このボタン付の仕事も容易ではなかつた。朝は誰よりも早く行つて仕事をはじめ、晝辨當は誰よりも早くかきこみ、夕方は誰よりもおそく迄頑張り、便所に立つ時間迄もおしんで、針に絲を通し、ボタンをひろつてシャツにくつゝけても、傳票にはやつと三十八錢から四十二三錢と冷たい文字が書かれるのみだつた。

× × × ×

手數をはぶいたためか、頭をザンギリにした年老いた女工のそばに、お葉はいつもうつむいて座を占めた。何かしらこの老婆の影全體に、この世の中のあまりにも慘めなものが、又あまりにも冷たく寂しいもの

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF IOWA

が、そこはかとなくにじみ出てゐて、お葉の身につまされるからであつた。あらゆる苦惱をなめつくし、虐げつくされたいた〳〵しい傷が、そのザンギリにした頭の中を掘れば、眞赤な口を明けてゐそうであつたから、お葉はせめて、この老先短かい、しなびたお婆さんのその眞赤な傷に、そうと黄色い粉藥をふりかける最後の友達になりたいと思つた。

　世の中のドン底にゐて、戰つて戰つて來たこの老婆への最後の贈り物は、その賴りにしてゐる一人息子の長い重病であつた。毎日〳〵の米代を、藥代をその枯木の樣な腕から絞り出さねばならないのであつた。

　目やにでヨボ〳〵した目に、黑色で耳へひつかけた眼鏡もおぼつかなげに、針へ絲を通す手つきもたどたどしく、老婆は一生懸命にボタンをくつつけてゐた。

『お婆さん少しはお休みな。叉肩がこるわよ』

『あゝ、でもな、息子の藥代もたまつてるしなあ……ぢつとしてゐられないよ』

いつか、お葉と老婆は、母と娘の樣にいたわり合つてゐた。老婆は誰とも口を聞かなかつたが、新らしく來たお葉に丈は、その重い口をきく樣になつてゐた。

× × × ×

　いつもボタンをつけるシャツを、打ぐゝりにして女工達の所へくばつてくれる市どんは、變に生意氣な奴で、キーキーと鳴りもしないバイオリンを晝飯後の休みの間に、わざと女工達の所へ持つて來てかきならして、一等きれいなお美代さんの御機嫌取に浮身をやつしてゐた。そして、ザンギリ老婆の前へ立つと

180

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF IOWA

『この老ぼれ奴！ サッサと仕事をしやがれ。手前が一番怠け者だぞ！』
と、キザなロイド眼鏡の奥からにらみつけてどなり散らした。

　すると、帳付けをしてゐる若旦那らしい、生白い首をした男も聲を揃へて

『アハ、、、、、老ぼれは仕樣がねえなあ』

とあざけり笑つて老婆を見下してゐた。

　老婆は云ひかへしてやる勇氣もなくて、たゞぢつと恨めしそうに頭をもたげてにらみ返へすばかりであつた。

　日がたつにつれて、お葉は、この哀れな、しかし勤勉な老婆は、こゝの仕事場の嫌はれ者で、やつかい扱にされてゐる事がのみこめて來た。折があれば、老婆にとつては、生命をつなぐたつた一つのボタン付けの仕事を迄も奪ひとつて、仕事場の外にたゝき出されやうとしてゐた。

　氷雨と饑の待つてゐる寒い戸外に、このしぼんだ老婆は追ひ出されやうとしてゐた。たゞ、年をとつてゐて、仕事がはかどらないからと云ふたつた一つの理由で。

　方々を追ひつめられて、やつとたどりついたこの港にも、一人の老婆とその息子の生命を托する陸地は、與へられないのだ。

　隅から隅まで、一錢でも多く儲け樣とする神經が網の樣に張りきられてゐる今の世の中の工場では、この老婆を使ふには、あまりに冷やかすぎてゐた。今にも吹きとばされそうな影の薄い老婆の存在を、お葉はぢつと傍で見てゐるのにしのびなかつた。（つゞく）

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF IOWA

姉妹よ

野田醤油の暴虐を忘るゝな！

野田の同志を見殺しにするな！

龜甲萬ボイコットを徹底せよ！

本部婦人部便り

▲メーデー參加の準備を、各組合婦人部は熱心に又適切にやつて下さい。もうすぐですから。

▲編輯についての、希望や注意をドシ〳〵云つて下さい。皆様の感想や、生活記錄を送つて下さい。歌や詩や俳句や・いろ〳〵の御投稿を待つております。

昭和三年四月七日印刷
昭和三年四月十日發行

第五册　定價二十錢

編輯兼發行者　松岡駒吉
東京府荏原郡荏原町戸越四八九

印刷者　白井祐吉
東京府荏原郡荏原町戸越五〇五

印刷所　日本勞働總同盟出版印刷勞働組合
東京市芝區三田四國町二

發行所　日本勞働總同盟本部
東京市芝區三田四國町二
電話高輪　三二九〇番
振替東京　三一五七番

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF IOWA